

ふくしま共創のまちづくり計画

信陵地区（素案）

作成：信陵地区ふくしま共創の

まちづくり計画策定懇談会

事務局：信陵支所内

電話：(024) 557-6001

地域ビジョン

「世代を超えて誰もが地域活動に参加し、ふれあいと笑顔があふれる
楽しく活気のあるまち」

「子どもや高齢者、全ての人にやさしく、共に支え合う、安全安心で
健やかに生活できるまち」

「豊かな自然環境や歴史資源を生かし、子孫に引き継ぐ美しいまち」

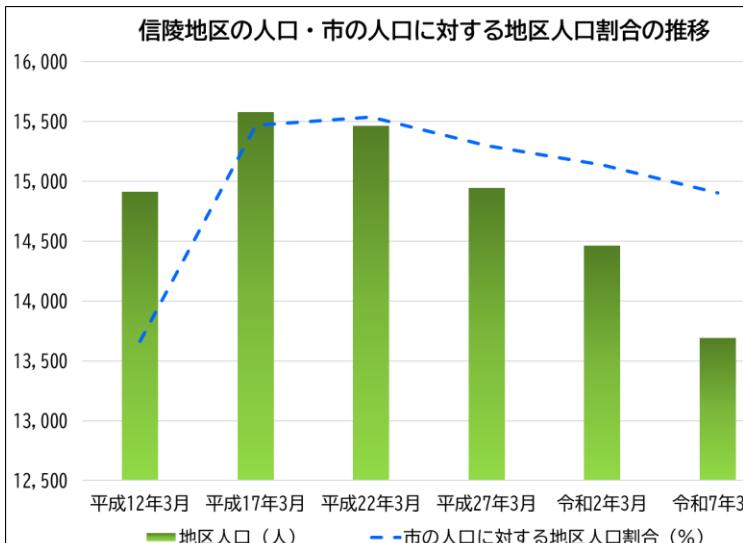
「四季折々のおいしいくだものに囲まれた、農家と消費者がともに
手を取り合う、香り豊かでにぎわいのあるまち」



【ふれあい交流会】

地域の個性

【位置】	市域の北西部に位置し、東西に長い形状をしており、東側の笹谷地区と西側の大笹生地区で構成されています。
【交通】	地区内を飯坂街道（主要地方道福島飯坂線）に加え、フルーツライン（主要地方道上名倉・飯坂・伊達線）などの幹線道路が走り、また、福島交通飯坂線が運行し、福島交通飯坂線 笹谷駅・桜水駅は中心市街地への通勤・通学等に利用されています。さらに、東北中央自動車道 福島大笹生ICの開通に伴い、交通の利便性が向上しています。
【公共施設等】	十六沼公園、令和4年4月にオープンした道の駅ふくしま、ふくしまスカイパーク（福島市農道離着陸場）、福島おおざそうインター工業団地などの大規模施設を有しています。
【自然環境】	地区の東側の多くは平たん地であり、中央から西側にかけては農地が広がり、その奥は奥羽山脈に続く山岳地帯につながっています。
【地区の成り立ち】	旧 笹谷村（下大 笹生村と大谷地村が合併）と旧 大 笹生村（上大 笹生村と町大 笹生村が合併）が昭和30年に福島市に合併編入し、現在の信陵地区を構成しています。
【特産物】	フルーツライン（主要地方道上名倉・飯坂・伊達線）周辺をはじめとして果樹園が広がり、モモ、ナシ、リンゴ、ブドウ、サクランボが特産品として栽培されているほか、大規模米作りも行われるなど多種多様な農作物が栽培されています。



信陵地区の基礎データ（R7.9末現在）

項目	信陵地区	市全体
面積	48.80km ²	767.72km ²
人口(人)	13,674 (市全体の5.2%)	262,122
15歳未満	1,492 10.9%	29,778 11.4%
15~64歳	7,619 55.7%	148,788 56.8%
65歳以上	4,563 33.4%	83,556 31.9%
世帯数	6,419世帯	125,001世帯

地域の取り組みの実績

- 地域の美化緑化活動：花いっぱい運動や不法投棄防止看板周辺の刈払い作業、公園・道路の清掃などを通して地域環境の美観整備と保全に取り組んでいます。
- 見守り隊活動：子どもを見守る安全パトロールや防犯パトロールに取り組んでいます。
- 交通安全啓発活動：街頭での啓発活動に加え、カーブミラーの清掃に取り組んでいます。
- 地域コミュニティ等支援事業：広報「ささや」による地域団体の活動報告や鬼越山への花木の植樹、健康づくり講座の開催などを行っています。
- 防災組織活動：自主防災組織を中心に地域の防災への取り組みを行っています。
- 地域の催事への協力：地区民大運動会、信陵地区ウォークラリー大会、信陵地区スポーツ・レクリエーションまつり等に協力しています。
- 祭礼への協力：地元神社等の祭礼への協力をしています。



【交通安全啓発活動】

地域の強みとなる資源

- 東北中央自動車道 福島大笹生 IC
交通の利便性が向上したことにより、観光、農業、スポーツ交流の活性化のほか、新たな企業の進出などが期待されます。
- 福島交通飯坂線
大正13年に開業した鉄道路線で、地区内には福島交通飯坂線 笹谷駅・桜水駅の両駅を有しており、中心市街地への通勤・通学等に利用されています。
- 十六沼公園
体育館やスポーツ広場、天然芝・人工芝サッカー場、屋根付運動場などのスポーツ施設以外に、子ども向けドーム型大型遊具である ぴょんぴょんドームが整備され、多くの人に利用されています。
- 道の駅ふくしま
道の駅ふくしまが整備されたことにより、更なる観光、農業、にぎわいの創出等の効果が期待されています。
- ふくしまスカイパーク（福島市農道離着陸場）
世界的に著名なパイロットである室屋義秀氏が活動拠点としているほか、イベントや産業振興に向けた実証試験のフィールドとして多面的に利活用されています。
- 住宅地の造成
信陵支所南側をはじめとする大・小規模の住宅地が造成されたことにより、新たに住宅を建設する若い世代の増加が期待されます。

地域課題

- 利便性の高い住宅地と豊かな自然環境が併存する地域の強みを活かした地域活性化
- ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯が抱える日常生活上の不安を軽減
- 高齢化に伴う地域活動や地域産業の担い手不足の問題
- 地域全体で子どもの成長を育むとともに、みんなが健やかに安心して暮らせる地域づくり
- 白和瀬神社をはじめとする神社仏閣等の保存・伝承と利活用
- 有害鳥獣による人や生産物への被害防止対策

重点的な取り組み

I 地域の活性化

【方針1】 各団体の活動を通じ、住民が自ら地域づくりに努め、地域の活性化を推進します。
(継続) スポーツ・レクリエーション活動や世代間交流事業、各種研修会、交流会等を開催します。
(新規) 関係団体と地域内にある各種事業者との地域交流・連携を図ります。
(継続) 北土地区画整理地内の旧 笹谷市有地について地域連携・防災の場としても活用できる場所となるよう今後の進捗を見守るとともに事業者との連携を図ります。
(継続) 分かりやすい地域情報を提供するとともに各団体の活動を積極的にお知らせします。
(新規) 町内会への加入並びに町内会活動への参加を促します。

【方針2】 地域資源を活用し、五感にアピールする地域づくりを推進します。
(継続) 十六沼公園内の眺望豊かな鬼越山を多くの方が歩き・楽しめる場所とするため、植栽を行い季節の花木が咲き誇る山にします。
(継続) 地域の歴史を学んだり、フィールドワークの拠点となる信陵学習センターの利活用の充実を図ります。
(継続) 白和瀬神社をはじめとする歴史的にも重要な神社仏閣等を活用し、地域の魅力づくりに繋げます。
(継続) 優良農地や豊かな自然を保全する取り組みを進めるとともに、地域の特産物であるモモ、ナシ、リンゴ、ブドウ、サクランボを利用した観光農業の振興に努めます。



【鬼越山でのアジサイ苗木植栽】

II 安全・安心

【方針1】 防犯、交通安全のための活動を積極的に推進します。
(拡充) 子どもの安全を確保するため、子どもを見守る安全パトロールの実施や危険個所の改善を図ります。
(拡充) 地域内の交通安全を確保するため、危険個所の改善や啓発活動を実施します。
(継続) 地域の防犯力強化のため、地区防犯協会主催による防犯講演会を実施します。

【方針2】 防災に対する住民意識を高め、災害に強い地域づくりを目指します。
(継続) 実行委員会を組織し、信陵地区防災訓練を実施します。
(新規) 自主防災組織を再確認し、災害が発生した際の行動について地域で考えるなど、防災意識の向上を図ります。
(新規) 災害時に自力での避難が困難な高齢者・障がい者などの避難行動要支援者を地域で支える体制づくりに努めます。
(継続) 消防団活動への理解を深め、新規団員加入促進を図ります。



【小学校での消防団出前授業】

III 住民ネットワーク



【敬老会】

【方針1】 助けが必要な方を支えるまちづくりを推進します。
(継続) 民生児童委員を中心に気軽に相談できる環境づくりを進めます。
(新規) 日頃、病院や買い物等に行くことが困難な高齢者の交通手段のあり方について検討を進めます。
(新規) 地域の子育て支援者同士が連携し、子育て世帯への切れ目ない支援に取り組みます。

IV 環境・衛生

【方針1】 住みよい住環境づくりへの理解を深め、快適な生活環境の保全を推進します。
(継続) 花いっぱい運動を通して地域環境の美観整備に取り組むとともに、不法投棄物(ごみ)の回収や不法投棄防止看板周辺の刈払い作業、公園・道路の清掃など公共空間の美化と保全に取り組みます。
(継続) 広報活動を通して地域住民にごみ出しのルールの周知を図るとともに不法投棄防止及びごみの飛散防止に取り組みます。
(継続) 有害鳥獣による人や生産物への被害防止対策の強化に向けて取り組みを進めます。



【不法投棄防止看板周辺刈払い】

V 健康づくり

【方針1】 誰もが生き生きと過ごせるように、気軽に健康づくりに取り組める環境を整備します。
(継続) 各種サークルや団体と連携し「いきいきももりん体操」など年齢や性別に応じた健康づくりの取り組みを進めます。
(新規) 健康に関する講座の開催等を通して健康への意識向上を図るとともに、疾病予防や生活習慣病予防に向け、日頃からの健康づくりに取り組みます。
(拡充) 地域における健康活動として実施している早朝ラジオ体操の広報を図るとともに、指導者の育成に務めます。



【早朝ラジオ体操】